新潟県報道資料

令和８年 11 月６日
知事政策局国際課

「忘れるな拉致 県民集会」に合わせて 平沼 内閣府副大臣 が来県し、拉致現場を視察します

令和８年 11 月 14 日、平沼内閣府副大臣が「忘れるな拉致 県民集会」出席のため来県し、集会に先立ち、新潟市において横田めぐみさん拉致現場の視察を行います。詳しくは別紙（内閣官房「貼り出し」）をご覧ください。

記

１　拉致現場視察日時
令和８年 11 月 14 日（土）12:35～

２　拉致現場視察場所
新潟市立寄居中学校（新潟市中央区営所通 2-592-12）～ 寄居浜海岸

３　取材について
- 取材を希望される方は、11 月 13 日（金）正午までに下記担当へご連絡ください。
- 記者証や自社腕章など、身分が証明できるものを目に見えるところに着用し、12:20までに寄居中学校正門向かい側歩道に集合してください。（校内には、決して入らないようお願いします。）
- 終了後、寄居浜海岸付近でぶら下がり取材を行います。（取材位置については、視察現場の新潟県担当者の指示に従ってください。）
- 駐車場は用意しておりませんので、ご了解願います。

本件についての問い合わせ先
新潟県国際課拉致問題調整室　鈴木、木戸、砂原
（直通）025-280-5766又は5876　内線：2366

貼り出し

永田クラブ
経済研究会　に公表

令和８年１１月６日
内　閣　官　房

地方における拉致問題広報・啓発行事の開催について

今般、新潟日報社、新潟県、新潟市主催による「忘れるな拉致　県民集会」が下記のとおり開催され、平沼正二郎内閣府副大臣が出席いたします。また、これに先立ち、内閣府副大臣による横田めぐみさん拉致現場の視察が行われます。

記

１　内閣府副大臣による横田めぐみさん拉致現場の視察

⑴ 拉致現場視察の概要

日　　時：令和８年１１月１４日（土）１２：３５～１３：００

場　　所：新潟市立寄居中学校周辺（新潟市中央区営所通２－５９２－１２）

そ の 他：新潟県報道資料「別添周辺図」を参照下さい。

⑵ 内閣府副大臣のぶら下がり取材

日　　時：令和８年１１月１４日（土）１３：００頃（所要５分程度）

場　　所：寄居浜海岸（新潟市中央区西船見町）

そ の 他：代表から計２問（別途調整）

詳細は、当日現地にて、新潟県（拉致問題調整室）より案内があります。

２　「忘れるな拉致　県民集会」の概要

日　　時：令和８年１１月１４日（土）１４：００～１６：３０（１３：３０開場）

場　　所：新潟市民芸術文化会館「りゅーとぴあ」劇場
（新潟市中央区一番堀通町３－２）

主　　催：新潟日報社、新潟県、新潟市

協　　力：ＢＳＮ新潟放送、ＮＳＴ新潟総合テレビ、ＴｅＮＹテレビ新潟、ＵＸ新潟テレビ２１、ＦＭ 新潟７７．５

後　　援：政府拉致問題対策本部、法務省、北朝鮮に拉致された国民の救出を支援する新潟県議会議員の会、北朝鮮による拉致問題に関する新潟県市町村長の会、新潟市議会拉致問題早期解決促進議員連盟、長岡市、柏崎市、佐渡市、北朝鮮に拉致された日本人を救出する新潟の会、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、朝日新聞新潟総局、共同通信社新潟支局、時事通信社新潟支局、日本経済新聞社新潟支局、日刊工業新聞社新潟支局、ＮＨＫ新潟放送局

主な内容: 主催者挨拶： 佐藤（さとう） 明（あきら） 新潟日報社　代表取締役社長
花角（はなずみ） 英世（ひでよ） 新潟県知事
中原（なかはら） 八一（やいち） 新潟市長
来賓挨拶： 平沼（ひらぬま） 正二郎（しょうじろう） 内閣府副大臣
講　　演： 平岩（ひらいわ） 俊司（しゅんじ） 氏（南山大学教授）
訴　　え： 横田（よこた） 早紀江（さきえ） 氏（拉致被害者・横田めぐみさんの母）
※ビデオメッセージ及びオンライン中継
横田（よこた） 拓也（たくや） 氏（拉致被害者・横田めぐみさんの弟）
横田（よこた） 哲也（てつや） 氏（拉致被害者・横田めぐみさんの弟）
曽我（そが） ひとみ 氏（拉致被害者・曽我ミヨシさんの娘）
大澤（おおさわ） 昭一（しょういち） 氏（北朝鮮による拉致の可能性を排除できない行方不明者・大澤孝司さんの兄）
中村（なかむら） クニ 氏（北朝鮮による拉致の可能性を排除できない行方不明者・中村三奈子さんの母）
その他： 若者と考える拉致問題広報プロジェクト成果発表（中学生 10 名）
ミニコンサート（新潟市ジュニア合唱団）署名簿提出
署名簿提出： 拉致被害者等御家族、高橋（たかはし） 正（ただし） 救う会新潟会長
（提出先） 平沼（ひらぬま） 正二郎（しょうじろう） 内閣府副大臣

３　拉致被害者等御家族のぶら下がり会見

時　　間：１６：４０頃（県民集会終了後）（所要１０分程度）
場　　所：新潟市民芸術文化会館「りゅーとぴあ」楽屋ロビー
対　　応：横田拓也氏、横田哲也氏、曽我ひとみ氏、大澤昭一氏、中村クニ氏（予定）
そ の 他：詳細は、当日報道関係者受付にて、主催者より案内があります。

４　その他取材について

・取材を希望される方は１１月１３日（金）１２：００までに、拉致現場視察については下記の新潟県国際課拉致問題調整室宛に、県民集会については下記新潟日報社宛に、それぞれご連絡下さい。
・その他取材の詳細については、別添の「新潟県報道資料」及び「『忘れるな拉致　県民集会』取材のお願い（新潟日報社）」をご参照下さい。
・取材の際は、記者証、自社腕章等身分を証明できるものを見えやすい位置にご着用下さい。

【本件に関する問合せ先】

○　取材関係

新潟県国際課拉致問題調整室　　鈴木、木戸、砂原　TEL　025-280-5766　（直通）
新潟日報社報道部（県民集会のみ）前田　TEL　025-385-7215　（直通）
080-2156-9056（携帯）
Mail：yk-maeda@niigata-nippo.co.jp

○　行事の趣旨等

新潟県国際課拉致問題調整室　　鈴木、砂原　TEL　025-280-5766　（直通）
内閣官房拉致問題対策本部事務局　宮下　TEL　03-3581-3886　（直通）